

【22_137思考系メルマガ】トレードの『よしあし』の振り返りを適切にやるには

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

まだ今週も始まったばかりですが

週末に向けて、振り返りをスムーズに行えるように準備のためのメルマガをお送りしたいと思います。

今回のテーマは『トレードの振り返り』についてです。

□
└─ ■ そのトレードのよしあしを判断するにも『基準』が必要になる

当たり前のことかもしれませんが

物事の良し悪しを仕分けするには、一定の『基準』に沿って判断をしないといけない。

こと、トレードにおいては同じトレードをしていても、その内容が良いか悪いかというのも

普段から行っているその人のトレードの『一貫性』に沿っているかどうかの問題なので

「絶対的な正解 / 不正解」を括れる問題ではない点が難しいところです。

ですから、僕は普段から自分が【この基準に則って一貫したトレードをする】という『型』に沿って振り返りを行い

その基準に沿って、個々のトレードが妥当だったかを評価するようにしています。

▼参考ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1525334521834799104>

先日ツイートした内容を見てくれた人も多かったようですが

勝っても負けても、自分の『型』によって定めた基準による根拠でトレードできたのであればそれは仮に負けていたとしても『良いトレード』と判断してOKです。

一方で、仮に勝っていたとしても、そのトレードの根拠を振り返ったときに

自分の普段の一貫性から逸脱したものを根拠としていたり

「なんでこのトレードをやったのか？」という疑問に対し適切に説明できる内容でなかったのであれば

それは『やってはいけないトレード』であった可能性が非常に高いです。

不確実な相場の中では、あらゆるトレードについて『絶対的な正解』というものが無い以上

自分が軸足とする『基準』を定めない事には、『一貫したトレード』を行うことができません。

これは何度も説明していることではありますが、

そのために自分の中で「エントリーのやり方」「リスクの取り方」「資金をどう守るか」

これら一連の行動に『一貫性』を持たせるための『型』が必要だと言いつけています。

正解を第三者が決めてくれない(決められない)世界で僕らは戦っているわけですから

『自分で基準を定める』という考え方が非常に重要になるわけです。

そして『基準』を定めたら、それに従ったトレードを一貫することを意識し、それに沿った行動ができていないかを毎週、毎月振り返る。

サロン内で分科会のディスカッション・定期ライブで話をしているときにも

NexT+内で僕のグループメンバーに話をしている際にも、この話は言葉を変えながら繰り返し説明しています。

なにより、そもそもその『型』を全面的に信頼し、一貫して行動できる状態を作るためには

自分が納得できるまで徹底して検証母数を集めて、作ったルールに対して一定期間のフォワードテストを行うこと。

非常に地道な作業が求められますが、僕はトレードを『仕事』として捉えることが

安定した運用の秘訣だと考えているので

このメルマガを読んでいる皆さんには、ぜひともこの考え方をインストールしつつ

自分にとっての 確たるスタイル を作り上げてほしいと思っています。